

春

いのちが目覚める
芽吹きの中
あたたかな陽気に誘われて
町のあちこちでは
花たちが一斉にほころびはじめます

遠山桜

山々を見下ろす高台の茶園にぽっかり浮かぶ薄紅色。
須恵校区の松尾集落にあり茶園の所有者である遠山家で
大切に守られてきました。

丸池のリュウキンカ

水辺のやわらかな縁にちりばめられた金色の星。
沼や湿地に見られる多年草で
この丸池が自生の南限地です。

岡留公園

岡留神社の鳥居を包み込むような花回廊。
丘の上の公園では満開の桜の花が
訪れる人を出迎えます。

白髪岳と田園

青田の向こうに横たわるおだやかな山容。
町のシンボルでもある白髪岳はブナの原生林を抱く
豊かな自然の宝庫です。

夏

蝉時雨が降り注ぐ
きらめきの夏
早苗のそよぐ田園に
緑したたる溪谷に
眩しい太陽が照りつけます。

球磨川の魚背岩群

日本三急流「球磨川」に
浮かび上がる無数の巨石群。
川の流れに運ばれた土砂や小石が
川底に堆積した溶結凝灰岩を削り
魚のよう形をつくりあげました。

天子の水公園

紫色のグラデーションを描く紫陽花、そして花菖蒲。
くまもとの水百選に選出される名水が
爽やかな初夏を映します

布水の滝

岩間を流れ落ちる白絹のごとき水柱。水音も涼やかな
雌雄二条の名瀑は球磨川の支流、阿蘇川を遡った
須恵の山中にあります。

秋



山から里へ
彩りの秋
畦を縁取り、城址を染めて
鮮やかな天然色が
豊穡の季節を描き出します。

麓城址

かつてこの地を治めた
豪族上村氏の居城址。
紅や黄色に色づく木々の葉が
辺り一面を染め上げて
ひととき艶やかに秋を彩ります。

宮原観音堂

室町時代の様式を色濃く残した
町の代表的な歴史遺産。
古き時代を今にとどめながら
移り変わる季節とともに
豊かな表情をみせてくれます。

井口川の彼岸花

井口川の両岸を縁取る鮮やかな緋色。
地元のご夫婦が約10年かけて
植え続けた彼岸花の道は
町の新しい名所となっています。

白髪岳千望からの雲海

晩秋から冬にかけてあらわれる真っ白な雲の海。
風のない、晴れの日の朝
夜明け頃のわずかな時間だけ見ることができます。



冬

冷たい空気が張りつめる
あさぎりの冬
表情豊かな白いベールが
凍てつく盆地を包み込み
一年もいよいよ終わりを迎えます。

白髪岳の樹氷

標高1417メートルの白髪岳で
繰り広げられる氷の祭典。
木々の枝にしがみついた水滴が
寒風にさらされ、花のように
美しい形を見せてくれます。